

2018 年度  
(平成 30 年度)

特定行為研修  
春期入学コース  
募集要項

公益社団法人 日本看護協会  
神戸研修センター

2018 年度

公益社団法人日本看護協会 特定行為研修 募集要項

神戸研修センター

春期入学コース

I. 特定行為に係る看護師の研修(以下、特定行為研修)の概要

1. 本会の特定行為研修の特徴

本会は、「保健師助産師看護師法第三十七条の二第二項第一号に規定する特定行為及び同項第四に規定する特定行為研修に関する省令（厚生労働省省令 33 号）に基づき、14 の特定行為区分について指定教育機関として指定を受けている。さまざまな領域で特定行為を活用して看護の専門性を高め実践する看護師の役割モデルを示し、その役割発揮に必要な特定行為区分を組み合わせた研修を企画実施するものである。

※「特定行為」とは、診療の補助であって、看護師が手順書により行う場合には、実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能が特に必要とされるものとして厚生労働省省令で定められるものをいう。

本会は下記特定行為区分について厚生労働省に指定教育機関の指定を受けている。

(①～⑩平成 27 年 8 月 5 日付、⑫～⑭平成 28 年 8 月 4 日付)

- ① 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
- ② 呼吸器（気道確保に係るもの）関連
- ③ 呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連
- ④ 呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連
- ⑤ ろう孔管理関連
- ⑥ 栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連
- ⑦ 栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連
- ⑧ 創傷管理関連
- ⑨ 創部ドレーン管理関連
- ⑩ 動脈血液ガス分析関連
- ⑪ 感染に係る薬剤投与関連
- ⑫ 血糖コントロールに係る薬剤投与関連
- ⑬ 循環動態に係る薬剤投与関連
- ⑭ 精神及び神経症状に係る薬剤投与関連

2. 研修受講資格

本会の認定看護師制度に基づく 21 分野の認定看護師の資格を持つ者

3. 履修内容の読み替え

認定看護師教育課程で既に履修した授業科目については、本研修で履修済みとして認める。

#### 4. 定員

基本モデル 定員 20名

#### 5. 実施日程

2018年	4月 4日 (水)	開講式
	4月 5日 (木) ~6月 12日 (火)	eラーニング授業
	6月 13日 (水)	集合研修開始
	6月 13日 (水) ~9月中旬	講義・演習・臨地実習
	9月下旬	修了式

※eラーニング授業の期間中に、筆記試験のために登校日がある。

※基本モデルは、集合研修開始から1カ月程度ですべての講義と演習が終了し臨地実習となる予定。

#### 6. 研修場所

神戸研修センター、看護研修学校及び実習施設等の連携協力機関において実施する。なお、本会は研修修了後も特定行為の実践が有効に行われるよう、自施設実習を推奨している。なぜなら、継続した指導医の指導と安全に活動する施設基盤を重要と考えるためである。

※自施設実習を行うためには、当該施設が本会の連携協力施設として、連携協力体制（指導者、医療安全管理、緊急時の対応、患者への同意説明体制、該当症例数の確保等の要件を満たす体制）に関する書類を厚生局に提出する必要がある。

#### 7. 研修内容の特徴

本会の研修は、活動の場のニーズと領域の専門性を考慮して7つの受講モデルを設定している。活動内容は、受講モデル別に期待する役割を想定し、共通科目及び関連する1以上の区分別科目で構成する。

#### 8. 受講モデルの概要

認定看護師教育機関(課程)で履修した一部の教科目を読替えし、共通科目は285時間となる。

受講モデル(定員数) 期待する役割	共通 科目 時間数	区分別科目 時間数			総 時間数
<b>【基本モデル】(20)</b> 様々な医療の場において、全身状態の管理等により、異常の早期発見、早期介入を行い、安全安心な療養生活が続けられるよう支援する。	285	必修	1. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	36	321

\* 神戸研修センターで基本モデルを受講した場合、次回以降のコースで看護研修学校が実施する受講モデルの区分別科目を科目履修生として受講することが可能である。ただし、当該科目がすでに定員数を超えている場合は、科目履修生を受け入れられないことがある。

## 9. 科目名と教育方法および時間数

受講モデルに示す共通科目と各区分別科目の教育方法と時間数を以下に示す。認定看護師教育課程ですでに履修した今日科目については、それに関連する科目受講を免除する。

### 1) 共通科目の概要

科目名	教育方法 時間	総時間数 (履修免除有の概要)
臨床病態生理学	講義 28 eラーニング可能 演習 14 評価 3	45
臨床推論	講義 16 eラーニング可能 演習 19 実習 7 評価 3	45
フィジカルアセスメント	講義 14 eラーニング可能 演習 12 実習 16 評価 3	45
臨床薬理学	講義 28 eラーニング可能 演習 14 評価 3	45
疾病・臨床病態概論	講義 50 eラーニング可能 演習 6 評価 4	60
医療安全学	講義 7 eラーニング可能 演習 3 実習 4 評価 1	30 (ただし、30 時間中 15 時間は履修免除あり)
特定行為実践	講義 10 eラーニング可能 演習 10 実習 8 評価 2	75 (ただし、75 時間中 45 時間は履修免除あり)
文献検索・文献検討、情報管理	講義 0 演習 0	30 (ただし、30 時間中 30 時間は履修免除あり)
計	講義 153 eラーニング可能 演習 78 一部eラーニング可能 実習 35 } 集合研修のみ 評価 19 合計 285	375 (ただし、375 時間中 90 時間は履修免除あり) *実履修時間は 285

○ e-ラーニング可能と表記した講義は、繰り返し学習が可能である。

○ 講義・演習時間の3分の2程度が、集合研修前にeラーニングのみで学習可能である。

### 2) 区分別科目の概要

区分番号	区分別科目名	特定行為名	教育方法と時間	履修時間計
1	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 脱水症状に対する輸液による補正	講義 15.5 演習 8 実習 10 評価 2.5	36

## Ⅱ. 応募方法

### 1. 出願手続き

募集要項及び出願書類一式の請求方法は、以下の2通りがある。

#### 1) ホームページからダウンロード

<http://www.nurse.or.jp/nursing/education/tokuteikenshu>

#### 2) 郵送による請求

神戸研修センター 総務管理部 078-230-3250

### 2. 出願提出書類

#### 1) 受講申請書類一式

- (1) 受講申請書 (様式 1)
- (2) 履歴書 (様式 2)
- (3) 受講申請許可書 (受講同意書) (様式 3)
- (4) 推薦書 (様式 4)
- (5) 実践活動報告書 (様式 5)
- (6) 希望する受講モデルに関する施設情報 (様式 6)
- (7) 受験票 (様式 7)
- (8) 第一次審査可否結果送付用封筒  
角形 2 号封筒、430 円切手貼付 (基本送料 120 円 + 簡易書留 310 円)、住所・氏名明記
- (9) 認定看護師認定証 (写し)

### 3. 出願書類提出方法

封筒の表に「特定行為研修受講申請書在中」と明記の上、簡易書留で下記まで郵送すること。

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-1 国際健康開発センター4階  
公益社団法人日本看護協会 神戸研修センター 総務管理部

### 4. 応募期間

2017 年 12 月 19 日 (火) ～ 2018 年 1 月 18 日 (木) 必着

### 5. 審査料納付方法

#### 1) 審査料

32,400 円 (消費税込み)

#### 2) 納付期限

2017 年 12 月 19 日 (火) ～ 2018 年 1 月 17 日 (水)

#### 3) 振込先

下記口座へ振込むこと。振込手数料は受験者負担。

金融機関名：三井住友銀行 支店名：神戸営業部

預金種目：普通 口座番号：9364095

口座名義：公益社団法人日本看護協会神戸研修センター認定教育口

#### 4) 振込依頼人名

受験申込者名を入力すること。

例：神戸花子さんの場合、振込依頼人名の記入は「コウベハナコ」となる。

#### 5) 注意事項

- ・既納の審査料は原則として返還しない。
- ・銀行で発行される利用明細書をもって領収書とする。

### III. 選考方法

#### 1. 受講審査

##### 1) 第一次審査

###### ①審査方法

書類審査

###### ②合否決定

第一次審査の結果は、2018年1月25（木）に本人宛に合否結果を簡易書留にて発送する。第二次審査は第一次審査合格者のみが受験できる。

##### 2) 第二次審査

###### ①審査方法

審査日 2018年2月15日（木） 小論文、面接

予備日\* 2018年2月16日（金）

###### ②合否決定

第二次審査の結果は2018年3月5日（月）に、日本看護協会公式ホームページにて受験番号を発表し、本人宛に合否結果を郵送で通知する。

\*予備日は、天候等の影響で第二次審査が実施できなかった場合、審査日を変更する日。

### IV. 研修受講料について

受講モデル	行為区分	1人当たり金額(円)
基本モデル	1. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	462,240（消費税込み）

○研修のための宿泊および交通費は実費負担となる。

○厚生労働省教育に関する助成金等について

本研修は以下の助成金等の対象となっている。手続きなど詳しくは厚生労働省各ホームページを参照のこと。

①教育訓練給付制度（一般教育訓練）

研修が修了した場合、研修生本人が本校に支払った教育訓練経費の20%相当額（上限10万円）が給付される制度

[https://www.hellowork.go.jp/insurance/insurance\\_education.html](https://www.hellowork.go.jp/insurance/insurance_education.html)

②人材開発支援助成金（旧キャリア形成促進助成金）

事業主等に対して訓練経費や訓練中の賃金の一部を助成する制度

※申請の際は最寄りの労働局にご相談ください。

[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html)

## 審査会場案内

### ◎場所

公益社団法人日本看護協会 神戸研修センター  
(〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター4階)  
駐車場なし、公共交通機関を利用のこと

### ◎アクセス方法

- 1) JR神戸線利用の場合 ; 灘駅下車 徒歩15分
- 2) 阪神電鉄利用の場合 ; 岩屋駅下車 徒歩10分



### 審査に関する問い合わせ

＜神戸研修センター＞  
公益社団法人日本看護協会 神戸研修センター 総務管理部  
〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1  
国際健康開発センター4階  
TEL : 078-230-3250 FAX : 078-230-3256